



## ライフスタイルに応じた働き方を選べます

HP事業部  
シニアクリニカルコーディネーター  
M. T

勤続17年目になりました。10歳の子供がいます。

今まで続けてこられたのは時短勤務、在宅勤務もあり、状況に応じてフレキシブルに働かせてもらえたから。周囲の理解と協力もあり、バクスターだから子育てしながら働けていると感じています。

とはいえ、職務に男女間の差はありません。責任のある仕事を任せてもらえていて、やりがいにもつながっています。子どもの病気などで休まなくてはいけないときは、その他の時間を使って業務に支障がないよう努めています。

自由度と責任のバランスがよく、子どもがいてもビジネスパーソンとしてステップアップしたい人にはその場が用意されているように思えます。プライベートに負荷がかかり過ぎていないかを確認しつつ、個人の意欲も取り入れてもらえます。

子どもの成長や自身の環境変化に合わせて臨機応変に働き方が選べる職場です。



## バクスターでは忌憚なく自分の意見を言えます。

透析事業部 マーケティング  
グループマネジャー L. J

バクスターは、女性である前に、プロフェッショナルとして自分の主張をできる場所。とても働きやすいです。

販売部の会議では、（私にはセールスの経験がありませんが）現場の意見を素直に受け止めるようにしていますし、逆に、自分のマーケティングとしての意見も聞いてもらっています。

同じ職場で二人お子さんがいる女性がいて、お手本として参考になりました。また在宅勤務と制度も導入されています。ワークライフバランスをとるのは難しいですが、在宅勤務が可能であるので、安心感がありますし、何とかかなると思います。

営業現場でこれから、女性の管理職が増えていくと良いですね。



**周りの理解があるフレキシブルな仕事環境と許容の文化。**

**BGR事業部  
プロジェクトマネージャー W.O**

金融業界、留学、IT業界を経て、約13年前にバクスターに入社しました。私が携わる腹膜透析の認知はまだ低く、腎臓病の患者さんに、“こういう治療法がある”、ことをお伝えする啓発活動に取り組んでいます。また、快適な腹膜透析の生活を支援するための、患者さん向けの機関誌の制作も手掛けています。

IT業界から来た時は戸惑いもありました。まだQOL(Quality of Life)という言葉も浸透していませんでした。患者さん向けのコミュニケーションの意味について自問自答する日々でした。

しかし、2回産育休を取って色々考えていくうちに視野も変わり、今ではやりがいをとても感じながら仕事をしています。

バクスターには子育てがあっても、働きやすい環境があります。周りの人の理解がとてもあります。ここでは自分で仕事のペースを作れるので、自分で日々の計画を立てられるということも仕事と育児の両立にプラスに働いていると思います。



**今がとても楽しい！ここで働けてよかったです。**

**薬事部  
マネージャー M.K**

バクスターで勤続6年になります。薬事部で承認を取ったり当局と様々な規制に関する交渉をしたりする業務に就いています。

今年から週に2回在宅をしています。通勤に使っていた時間を、趣味のカンフーや体を動かすことに使いたいと思い、始めてみました。時間を有効に使えるのがとても良いです。

バクスターには、ワークライフバランスがとりやすい環境があります。上司の理解や会社の制度に支えられます。気後れせず思い切った話し合いもできます。また自分の裁量でできる範囲が広く、働きやすいと感じています。

今は、仕事に余裕をもてるようになり、趣味に時間を費やせるようになり、本当に楽しい毎日です。